

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：特別養護老人ホーム特殊寝台購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	特別養護老人ホーム心和園（北海道厚岸郡厚岸町白浜4丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	平成15年に購入した多床室50床分の特殊寝台のうち現存の6台は、電動による背上げ及び高さ調節はできるものの、17年が経過したことにより老朽化が著しく、故障も多いことから、介護における利便性にも欠け、併せてマットレスが経年により硬質化しており、褥瘡予防効果が低下している状況である。近年の特殊寝台では、入所者の身体状況に合わせて背上げ機能や高さ調節の他、万が一利用者が特殊寝台から転落した場合の安全性を考慮した超低床設計が施されている等、介護現場の労務環境の改善や利用者の安全性に考慮された設計となっている。このことから、本事業によりこれらを更新することにより、入所者の心身状況に合わせて、より快適で安心して生活することができる環境を整備し、福祉の向上を図る。						
補助事業の内容	特殊寝台 6台 ベッド柵一式 6組 マットレス 6枚						
補助事業の始期及び終期	令和2年8月 ～ 令和2年11月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,300,000				3,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	導入した超低床型ベッドについて、入所者からはベッドを低くすることで床に布団を敷いた感覚で眠れると評価が得られており、施設管理職員及び介護員からは「マットレスも適度な柔らかさで褥瘡防止効果が期待できる」「超低床型ベッドなので万が一の転落や転倒事故を防ぐことができる」「夜間の勤務時に精神的負担が軽減された」などの評価が得られており、入所者の福祉の向上や介護員の負担軽減が図られたと評価することができる。 なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、本体に表記、施設内の掲示板にポスター貼付、施設広報誌及び町ホームページに掲載し、地域住民の周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも特別養護老人ホーム心和園の現状や入所者、施設管理職員及び介護員の要望を踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共施設（社会福祉施設：在宅老人デイサービスセンター送迎車購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町在宅老人デイサービスセンター（北海道厚岸郡厚岸町白浜4丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>平成17年に購入したデイサービスセンター送迎車（ミニバン8人乗）は、令和3年度に更新を予定していたが、老朽化が著しく、走行距離も25万km以上に達したこともあり、車両底の各種部品をつなぐフレーム部品の腐敗から、修理対応が困難な状況となっている。</p> <p>デイサービス事業には送迎車両が必須であり、車両1台の不足が安定的な事業運営に支障を来している。本事業で送迎車両を更新することにより、安定したサービス運営が図れる。また、近年の8人乗ミニバン車両は走行時の安全機能や利便性が向上した設計となっていることから、より快適で安心して生活できる利用環境を整備し、福祉の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	送迎車購入（ミニバン寒冷地仕様） 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年8月 ～ 令和2年12月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 2,499,200	円	円	円	円 2,499,200
	交付金額		円 2,400,000				円 2,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施によりデイサービス利用者の利便性の向上及び安全性が高い環境で送迎を行えることができ、同利用者及び送迎従事職員から乗り心地や利便性の向上について多く意見を寄せられており評価を受けている。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、車両本体に表記、施設内の掲示板にポスター貼付、広報誌及び町ホームページに掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも施設の現状や利用者、施設管理職員等の要望を踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連共用施設（医療施設：自動体外式除細動器購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸神社（北海道厚岸郡厚岸町湾月1丁目3番地）ほか6施設						
補助事業の成果の目標	<p>当町では、平成19年度から学校、公共施設等の町内各施設に特定防衛施設周辺整備調整交付金でAED（自動体外式除細動器）の整備を行っている。</p> <p>AED本体の使用耐用期間は7年とされており、未使用であっても耐用期間を過ぎたものは機器を更新する必要がある。</p> <p>このため、本事業において機器を更新し、町民が安心・安全に暮らせる環境を整えることで、生活環境の維持を図る。</p> <p>また、消防署から距離があり救急車の到着に時間を要す避難場所1施設に新たにAEDを整備し、万一の事態に備える。</p>						
補助事業の内容	AED（自動体外式除細動器） 7台						
補助事業の始期及び終期	令和2年8月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,956,800				2,956,800
			2,800,000				2,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設管理者から「施設にAEDが設置してあることで、利用者に安心感を持ってもらうことができる。」、「AEDの更新により、緊急時に安心して利用できる環境を整えることができた。」、「津波の避難施設でもあるので、AEDの設置はとても重要であり、適切に管理していきたい。」などの評価が得られたことから、町民が安心・安全に暮らせる環境を整えることができたと評価することができる。</p> <p>なお、防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、以下のとおり住民へ周知を行った。</p> <p>①町ホームページへ掲載 ②機器本体に表記</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、町民が安心・安全に暮らせる生活環境の維持を図るため、適切な管理を行い、計画的に機器の更新を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：スポーツバス購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	B&G海洋センター（北海道厚岸郡厚岸町宮園3丁目7番地）						
補助事業の成果の目標	小中学生のスポーツ活動への参加を容易にするため、スポーツバスによる送迎支援を行い、移動の負担を軽減することで、スポーツ活動の促進を図る。						
補助事業の内容	小型バス（29人乗り）（オートマチック・寒冷地仕様） 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年9月 ～ 令和2年12月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 6,400,900	円	円	円	円 6,400,900
	交付金額		6,100,000				6,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和2年度 スポーツバス 利用人員	小中学生 1月 360人	小中学生 2月 356人	小中学生 3月 461人 (予定)			
	<p>上記のように小中学生がスポーツバスを利用することで、日々のスポーツ活動における移動の負担が軽減されており、スポーツ活動に参加しやすい環境の整備が図られた。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両本体に標記 ・厚岸町ホームページへ掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	さらに町内のスポーツ活動の促進を図るため、スポーツバスによる送迎支援を推進していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：道路維持作業車購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町役場建設課車両詰所（北海道厚岸郡厚岸町宮園4丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	厚岸町では、道路の維持管理として、舗装の損傷などにより発生する路面陥没や段差を補修する舗装補修、砂利道における路面整正、夏場の路肩における草刈りや枝払いなどの作業を行い、冬期には、町及び地元建設業者とで町内22.5kmの除雪作業を行っている。維持管理作業を行うための作業道具の運搬や移動手段として道路維持作業車を整備することで、迅速な作業を行い、地域住民の快適で安全な通行を確保することを目的とする。						
補助事業の内容	道路維持作業車（小型貨物2t級・4×4・3人乗り） 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年9月～令和3年1月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		7,370,000				7,370,000
			7,200,000				7,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>購入した車両を活用することにより、作業機材等の運搬時間が短縮され、道路舗装修繕作業を迅速に行えるようになった。また、稼働可能な車両が増えたことにより、路面凍結時の凍結防止剤散布が効率化されるなど、総じて道路維持作業の改善につながっている。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、車両本体に表記し、町ホームページに掲載して地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の快適で安全な通行を確保するため、引き続き適切な道路維持作業に同車両を活用し、今後も計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（医療施設：町立厚岸病院3階病棟外調機改修工事）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	町立厚岸病院（北海道厚岸郡厚岸町住の江1丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>町立厚岸病院の既存外調機は、平成7年度病院の改築に伴い設置したものであるが、設置後25年が経過したことにより老朽化が著しく、北側系統においては、機器の故障により使用できない状況である。</p> <p>当該機器については、空調及び院内のエアバランスを整える働きがあり、冬場には温水による熱交換により暖房として病棟廊下回りを温める役割も担っている。</p> <p>本事業を実施することにより、地域住民に対する安定的で質の高い医療サービスの確保を図る。</p>						
補助事業の内容	外調機改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年9月～令和3年2月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 16,500,000	円	円	円	円 16,500,000
	交付金額		15,100,000				15,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>病院利用者及び病院関係者への聞き取りを行ったところ、本事業の実施による外調機改修後には、使用できない状態にあった北側系統が正常に機能するようになったことで、3階病棟における廊下まわりの暖房温度調整が改善されたと好評であった。</p> <p>また、点検表に基づいて定期的に外調機の状況確認を行い、入院患者を取り巻く環境が改善されたことを確認している。</p> <p>これらのことから、本事業を実施したことが、地域住民に対する安定的で質の高い医療サービスの確保につながっていることを確認できた。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を機器本体に表記し、町立厚岸病院ホームページへの掲載及び1階待合室掲示板への表記を行うことで、地域住民への周知を実施した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも施設の使用状況を踏まえ、適切な維持管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器等購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	町立厚岸病院（北海道厚岸郡厚岸町住の江1丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>町立厚岸病院ではいくつかの医療機器の老朽化が著しく、メーカーによる修理部品供給も終了している。そのため、故障した場合には迅速かつ的確な診療に支障を来す恐れがあり、更新が必要な状況である。</p> <p>本事業で機器を更新することにより、地域住民に対する、安定的で質の高い医療サービスの確保が図られる。</p>						
補助事業の内容	X線一般撮影装置 一式 個人用透析装置 1台 血液凝固分析装置 1台 入浴装置 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年10月～令和3年1月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		28,700,000				28,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により医療機器を更新したことで、老朽化の著しい医療機器の故障によって、診療に支障を来すことへの懸念が解消された。それぞれの医療機器に対する聞き取りの結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ X線一般撮影装置 病院関係者への聞き取りによると、大幅な検査時間の短縮につながっている。 ・ 個人用透析装置 病院関係者への聞き取りによると、血圧測定時の加圧による負担が軽減され、測定時間も短縮されたため、患者の負担が軽減されている。 ・ 血液凝固分析装置 病院関係者への聞き取りによると、カラー表示になり、アラーム機能によってロット管理や測定タイミングの把握が容易になったことにより、分析の正確性が向上している。 ・ 入浴装置 病院利用者への聞き取りによると、利用時の快適性が向上しており、長時間入浴したいという声も多く、好評である。 <p>総じて、本事業の実施により、地域住民に対する安定的で質の高い医療サービスの確保に寄与していることが確認された。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を機器本体部への表記や、町立厚岸病院ホームページへの掲載及び1階待合室掲示板への表記を行うことにより、住民への周知を実施した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも機器の使用状況や、利用者及び病院関係者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：町営住宅改修）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	町営住宅宮園団地（厚岸郡厚岸町宮園3丁目5番地）						
補助事業の成果の目標	<p>町営住宅宮園団地は、住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で供給されている。</p> <p>現在、全戸へ1台ずつ顕熱交換器を設置しているが、設置後17年以上経過しており機器の老朽化が顕著である。</p> <p>本事業で機器を更新することにより、住民の居住環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	機械設備工事 顕熱交換器更新 80台						
補助事業の始期及び終期	令和2年12月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 20,020,000	円	円	円	円 20,020,000
	交付金額		19,600,000				19,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、老朽化した顕熱交換器を更新することができた。</p> <p>また、同団地の入居者に聞き取りを行ったところ、機器の更新前と比較して湿気やモーター音が減少したという評価が得られており、本事業の実施によって住民の居住環境が改善されたことが確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下の方法によって地域住民への周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町ホームページへの掲載 2) 同団地の共用玄関への張り紙の掲示及び入居者への配布文書に記載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：スポーツ施設改修）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	B & G海洋センター（体育施設）（厚岸群厚岸町宮園3丁目7番地）ほか3施設						
補助事業の成果の目標	本事業実施により施設のトイレを改修することで施設利用者の快適性が高められ、より気軽に施設を利用することができるようになり、町民のスポーツ活動の促進が図られる。						
補助事業の内容	施設改修 トイレ改修 12台						
補助事業の始期及び終期	令和3年2月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 3,278,000	円	円	円	円 3,278,000
	交付金額		3,000,000				3,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、スポーツ施設のトイレが改修されたため、施設利用者の快適性が高められた。</p> <p>また、利用者へ聞き取りを行ったところ、「トイレに温水洗浄便座が設置されたことで、寒い時期でも気軽に使用できるようになった」「快適にトイレを使えるようになった」等の評価が得られたことから、本事業の実施により、町民がより気軽に同施設を利用できるようになり、スポーツ活動の促進が図られていることが確認できた。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を町ホームページへ掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：学校給食無償化事業）							
補助事業者名	厚岸町長							
実施場所	厚岸町内							
補助事業の成果の目標	学校給食において、給食無償化を実施し、保護者の経済的負担の軽減を図る。また、多くの地場産品の活用により、その地域で生産されたものへの意識の向上や給食無償化の実施に際する税金・交付金のあり方を主体的に考える自覚を育ませ、安心して子育てできるまちづくりを推進する。							
補助事業の内容	学校給食の無償化							
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和5年度							
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計	
	事業費	円 20,925,083	円 20,594,311	円 22,027,346	円 21,171,700	円 19,514,957	円 104,233,397	
	基金 造成額	交付金	62,000,000	10,000,000	0	10,000,000	10,000,000	92,000,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	24	4,794	179	3	3	5,003
		計	62,000,024	10,004,794	179	10,000,003	10,000,003	92,005,003
	基金処分類	14,100,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	17,905,003	92,005,003	
基金残額	47,900,024	37,904,818	17,904,997	7,905,000	0			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、学校給食無償化事業が安定的に実施されている。</p> <p>また、児童生徒及び保護者に聞き取りやアンケート調査を実施したところ、以下の評価が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食費が無料になることで家計の負担が減り、助かっている。 ・給食の地産地消メニュー等を子どもが楽しみにしており、食育につながっている。 ・親が働いて国に払った税金が、学校給食無償化の原資となっていることを子どもに教えるきっかけとなっている。 <p>以上のように、学校給食無償化事業の実施により、保護者の経済的負担が軽減され、地域で生産されたものへの意識の向上や、給食無償化における税金・交付金のあり方を主体的に考える自覚を育ませることにつながっている。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下の方法によって地域住民への周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町ホームページ及び町広報誌への掲載 2) 助成事業申請等の中に交付金の活用趣旨等を文章にて記載 							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（消防に関する施設：消防自動車）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	釧路東部消防組合厚岸消防署（北海道厚岸郡厚岸町宮園2丁目414番地2） 厚岸消防団第2分団尾幌部（北海道厚岸郡厚岸町尾幌93番地） 厚岸消防団第3分団上尾幌分遣所（北海道厚岸郡厚岸町上尾幌68番地）						
補助事業の成果の目標	<p>厚岸町が保有する消防自動車のうち、指揮車については配備後18年が経過し、東日本大震災で津波が到達した際に海水に浸かったことも相まって、頻繁に修理や部品交換を行っている状況にある。</p> <p>また、小型動力ポンプ積載車は配備後25年が経過しているほか、消防ポンプ自動車についても配備後28年が経過しており、どちらも老朽化に起因する車両のエンジン出力低下や車体の腐食が著しく、火災や災害発生時の迅速かつ効果的な活動が困難になることが懸念されている。</p> <p>本事業でこれらの消防自動車を更新することで、各種災害から町民の生命を守り、町民が安心できるように消防体制の充実及び強化を図る。</p>						
補助事業の内容	指揮車 1台 小型動力ポンプ積載車 1台 消防ポンプ自動車CD-I型（水槽付） 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年6月～令和3年2月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 75,393,710	円	円	円	円 75,393,710
	交付金額		68,900,000				68,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で指揮車、小型動力ポンプ積載車及び消防ポンプ自動車を更新したことにより、老朽化等に起因する頻繁な修理や部品交換により、火災や災害発生時の活動に支障を来すことへの懸念が解消された。</p> <p>事業完了後の約1年間の活動を確認したところ、頻繁な修理や部品交換の必要がなくなったために、常に消防自動車として各種災害等に対応できる状態が保たれていた。</p> <p>また、各消防自動車の活動実績については以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指揮車は計3回の災害出動や計10回のドクターヘリ支援出動に従事し、町民の安心と安全の確保に寄与した。 ・小型動力ポンプ積載車の令和3年中の出動回数は1回で、遠隔地域の積載車を更新配備できたことにより、今までより迅速かつ有効な消火活動を行うことが可能となり、早期消火に貢献した。 ・消防ポンプ自動車は上尾幌地区において計1回の火災出動や計1回のドクターヘリ支援出動に従事し、町民の安心と安全の確保に寄与した。 <p>以上のことから、本事業の実施により、各種災害から町民の生命を守り、町民が安心して生活できる消防体制の充実及び強化が図られたと評価することができる。</p> <p>特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを車両本体に表記し、町ホームページへの掲載を行うことにより、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も本事業で整備した車両の適切な管理を行い、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：太田2号道路防雪柵その2）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸郡厚岸町太田						
補助事業の成果の目標	<p>本事業の実施路線は、厚岸町でも雪の多い区間であり、冬期間地吹雪や吹きだまりにより、道路交通等への交通傷害をもたらしている。したがって、本事業の実施により、吹雪時の通行車両等の道路視界の確保と道路上の吹きだまりの抑制を図り、冬期間の安全な通行を確保することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計 一式、雪況調査 一式、防雪柵設置 L=2750.00m 本年度：防雪柵設置 L=105.00m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成27年度～令和7年度 本年度：令和2年11月～令和3年3月</p>						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 以降予定	計
	事業費	円 139,761,067	円 41,170,606	円 19,187,298	円 18,500,000	円 843,777,671	円 1,062,396,642
	交付金額	135,294,000	38,000,000	18,300,000	16,600,000	759,499,904	967,693,904
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防雪柵の整備を実施した箇所において、吹雪時の通行車両等の道路視界の確保と吹きだまりの抑制が確認され、冬期間の安全な交通を確保することができた。また、地域住民への周知として、町のホームページに掲載し防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である事の周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も引き続き整備を実施し、吹雪時の通行車両等の道路視界の確保等、冬期間の安全確実な交通を確保するとともに、地域環境の向上を図る。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：町営牧場用機械購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町営牧場大別団地（厚岸郡厚岸町大別1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>町営牧場は預託牛を飼育することにより、酪農家の経営全般を支える役割を担っているが、そのためには良質な牧草の安定的供給が必要不可欠となっている。</p> <p>本事業により、作業機等の整備を行うことで牧草の収穫及び保管を効率化し、周辺農家の産業の振興に寄与することを図る。</p>						
補助事業の内容	トラクター 1台 バタフライモア・フロントモア 一式 ロールベラー 1台 ツインロータリーレーキ 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年10月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 28,732,000	円	円	円	円 28,732,000
	交付金額		円 28,172,000				円 28,172,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施し、令和3年度の牧草の収穫完了後に牧場管理者に聞き取りを行ったところ、それぞれの牧場用機械について以下の意見が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラクター及びバタフライモア・フロントモア一式 牧草の刈取り作業において、従来の作業機の約2倍（約2<small>分</small>→約4.3<small>分</small>/h）の作業能力となり、刈取りにかかる作業時間が大幅に短縮した。 ・ロールベラー 従来の機械と比べて、1時間当たりの作業個数が約25個から約35個に増加したため、梱包にかかる作業時間が大幅に短縮した。これにより、雨などが降る前に梱包作業を終わらせることができたため、良質な牧草の確保ができた。 ・ツインレーキ 従来の機械と比較すると刈り取った牧草の拾い残しが少なく、作業幅を自動で調整出来るなど、牧草の量に応じた畝幅の調整が容易なため、ロールベラーによる梱包の作業時間短縮につながった。 <p>また、本年は町営牧場でヒグマの被害が続出し、その対応に人員を割かれていたが、各種作業が効率化したことにより計画どおり牧草の収穫作業を終えることができたという声もあった。</p> <p>以上のことから、本事業の実施が牧草の収穫及び保管の効率化につながり、それによって預託牛への良質な牧草の安定的に供給されることで、周辺酪農家の産業の振興に寄与していることが確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を各作業機本体に表記し、町ホームページにも掲載することで、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：町営牧場用管理備品購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町営牧場大別団地（厚岸郡厚岸町大別1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>町営牧場は預託牛を飼育することにより、酪農家の経営全般を支える役割を担っているが、そのためには良質な牧草の安定的供給が必要不可欠となっている。</p> <p>現在、町営牧場で保有している作業機等は老朽化が著しく、故障も多いために牧草地の管理に支障をきたしている。</p> <p>本事業により、ロールベラー1台の整備を行うことで牧草の収穫及び保管を効率化し、預託牛に良質な牧草を安定的に供給することで、周辺酪農家の産業の振興に寄与することを図る。</p>						
補助事業の内容	ロールベラー 1台						
補助事業の始期及び終期	令和3年1月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,960,000				4,960,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施し、令和3年度の牧草の収穫完了後に牧場管理者に聞き取りを行ったところ、以下の意見が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 備品を更新したことにより、老朽化に起因する故障等の懸念が解消された。 ・ 更新後のロールベラーは1時間当たりの作業個数が約25個から約35個に増加したため、梱包にかかる作業時間が大幅に短縮した。これにより、雨などが降る前に梱包作業を終わらせることができたため、良質な牧草の確保ができた。 ・ 特に、本年は町営牧場でヒグマの被害への対応に人員を割かれていたため、少ない人員でも計画どおり牧草の梱包作業を行うことができて助かった。 <p>以上のことから、本事業の実施が牧草の収穫及び保管の効率化につながり、それによって預託牛への良質な牧草の安定的に供給されることで、周辺酪農家の産業の振興に寄与していることが確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を作業機本体に表記し、町ホームページにも掲載することで、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						